

教職員の皆様へ

教育センターだより【1号】

令和7年4月14日 発行



518-0485

三重県名張市百合が丘西5番町25番地

教育支援センター(さくら教室) 2F

Tel 0595-63-7830 Fax 0595-64-8802

事務室・教育よろず相談 1F

E-mail:sakura@nabari-mie.ed.jp

Tel 0595-64-8801 Fax 0595-64-8802

学校ボランティア室 1F

E-mail:kyouiku-ce@city.nabari.lg.jp

Tel 0595-64-8864 Fax 0595-64-8802

minakuru01@nabari-mie.ed.jp

ホームページ <http://www.nabari-mie.ed.jp/minakuru/>

教育センターホームページ QRコード



学校・家庭・地域をつなぐ拠点として

春の風が心地よく、色とりどりの花が心を和ませてくれます。新年度がスタートしました。

本年度も、教育センターは、学校、保護者・地域の皆さんにとって、より身近な教育機関として、ご利用いただけるよう、研修講座や研究の場を提供してまいります。また、教育よろず相談を窓口として、学校や家庭が抱える多様な悩みに対して、初期段階から適切に対応ができるよう、支援を行ってまいります。その他には、学校・保護者・児童生徒を支援する発達支援教室、週末教育事業、出前支援、読書活動の推進、家庭教育への支援、学習支援事業、なばり学教室等、様々な事業を展開してまいります。

何か新しいことを学んでみたい、困った時や悩んだ時、ぜひ教育センターをご利用ください。職員一同、精一杯努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



—教育センターをご活用ください—

研修講座 先生方のお役に立てる研修講座を、今年度も夏季休業中を中心に計画しております。後日、日程等をお知らせしますので、是非ご利用ください。

図書資料室 教育センターには、授業づくりや教材研究に役立つ参考図書を多数用意しています。また、研究授業や研修講座のDVDも保管しています。名張市で採択されている教科書やそれ以外の教科書も置いています。気軽にお越しいただき活用してください。
(詳細は、裏面へ記載)

自主研修講座 自主研修への支援として行っている「自主研修講座」は、今年度下記の6つを予定しています。関心のある内容や現在直面している課題等があればぜひご参加ください。また、開設を希望する講座がありましたら申し出ください。

ケースカンファレンス(年間5回程度)

通級指導(年間2回程度)

ICT活用(年間2回程度)

シンキングツール(年間2回程度)

若手教員のつどい(年間2回程度)

俳句(年間2回程度)



教育資料ポータル 職員用全体フォルダ内の教育センターに教育資料ポータルがあります。グループ研究部会の資料、ふるさと学習「なばり学」の資料や映像等を保存してあります。今年度も中身を充実させていく予定ですのでご利用ください。

※職員用全体フォルダにある「教育資料ポータルへのショートカット」をコピーしてお使いください。



教材研究や学級経営、校内研修の内容に困った時や講師(校内研修)をお探しの際にもお手伝いさせていただきますので気軽にお電話下さい。

学校ボランティア室

学校ボランティア室では、3名のチーフコーディネーターを配置し、「地域とともにある学校づくり及び子どもを核とした地域づくりへの体制構築」に取り組んでいます。各校にて学校生活支援ボランティアさんの登録を進めていただくとともに、学校ボランティア室においても市民の方へ募集を集めています。その他、学校生活支援ボランティアやふるさと学習「なばり学」に係るご相談等、ご連絡ください。

【問い合わせ】学校ボランティア室

月曜日～金曜日 10時00分～17時00分
TEL: 64-8864 FAX: 64-8802

教育よろず相談

学校現場におけるいじめをはじめとする様々な問題や教育に関する悩みについては「教育よろず相談」をご活用ください。教育専門相談員や臨床心理士が相談に応じます。

電話相談 TEL: 64-8801

月曜日～金曜日: 8時30分～17時15分

来室相談 教育センター2階 相談室

月曜日～金曜日: 9時00分～17時00分(要予約)

臨床心理士による相談(教職員対象メンタルヘルスを含む)

金曜日: 13時00分～18時00分(要予約)



令和7年度プロジェクト研究員 募集

今年度プロジェクト研究として、「協働的な学びを実現する対話のある授業づくり」について研究を行います。魅力ある発問設定、授業方法、対話の対象の3点に力を入れていきたいと思ひます。

(4/14付文書にて市内小中学校に研究員の募集案内を送付しました)

テーマ 対話のある授業を通した授業改善

募集人数 小学校3名、中学校3名



教育センター

図書紹介

研修講座「算数・数学」講師 森本隆史 著

『算数授業を左右する 教師の判断力』

(東洋館出版社)

令和7年度教育センター研修講座講師 著書

研修講座「国語」講師 森川正樹 著

『究極の自学ノート図鑑』(小学館)

『できる教師の指導技術大全』(明治図書)

『子どもの思考をゆさぶる授業づくりの技術』(学陽書房)

その他おすすめ図書

『人的環境のユニバーサルデザイン』(東洋館出版社) 阿部利彦・赤坂真二・川上康則・松久真実 著

『教師のための「非認知能力」の育て方』(明治図書) 中山芳一 著

『先生のための canva ハック60+α』(明治図書) 前多昌顕 著

『フリー対話で子どもがつながる算数の授業』(東洋館出版社) 重松優子 著

『支援を要するあの子に届くぴったりフレーズ』(東洋館出版社) 山崎克洋 著

『続ければ本物になる 帯指導の教科書』(東洋館出版社) 山崎克洋 著

『最新教育動向2025』(明治図書) 教育の未来を研究する会 著

『不適切なかかわりを予防する教室「安全基地」化計画』(東洋館出版社) 川上康則、武田信子、村中直人、荻上チキ 著

『教室マルトリートメント』(東洋館出版社) 川上康則 著



書籍を借りたい方は、教育センター事務所に声をおかけください。

(貸出冊数: 1人3冊まで、貸出期間: 2週間)